



治療プログラムの紹介

精神科認定看護師：渋谷 るみ

☆ 今回は私が現在勤務している子どもユニットの治療プログラムを紹介したいと思います。

アンガーマネジメント

思考・感情・行動を変えることにより、怒りの結果として現れてくる攻撃行為を未然にふせぐことを目的としています。怒りはあって当たり前の感情です。自分または相手に対する暴言・暴力というかたちではなく相手に怒りの感情を伝えること、怒りをコントロールする方法を学びます。

主治医の指示のある子ども4~5人がグループとなって全6回セッションを行います。



スマイル教室

「自分も相手も大事にできる」「コミュニケーションスキルを身に付ける」「自己肯定感を高めることができる」ことを目的とした教室です。作業療法士・臨床心理士・分教室教員・看護師が講師役となりSST（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れたセッションを行います。

- ①身だしなみ・清潔・プライベートゾーン
- ②良いタッチ・悪いタッチ・パーソナルスペース
- ③言葉を上手に使う
- ④いいところ探し

子どもミーティング

こども達が主体となり、病棟のルールを決めたり子ども同士のトラブル・問題などに対して対策を考えます。学校のホームルームのイメージです。自分の意見を言うこと・相手の意見を聞くことを通し、気持ちの言語化や協調性をはじめとした対人能力を育てます。



おやつデイ

みんなで売店まで買い物に行きます。買い物をする楽しさを味わうとともに、買い物のマナーや一緒に行く相手の事を考えながら行動することを学びます。子ども達は決められた予算の中で買い物し、一週間のおやつを自己管理します。※近頃の物価高騰をうけ、300円から350円/週に金額を変更しました。



子どもOT



七夕やハロウィンなど季節を取り入れたレクリエーション、体育館でのスポーツ・園芸など子ども達が楽しみにしているプログラムです。ハロウィンは医局や事務部などにも協力いただき、たくさんのお菓子をいただきました。園芸では野菜にくわしい子がいたり、水かけを積極的にしてくれる子がいたり子ども達の意外な一面をみることが出来るものでもあります。